

## 2021年度

## 事業報告書

特定非営利活動法人東京労働安全衛生センター

## 1 事業の成果

2021年度、職場における新型コロナウイルス感染症の防止対策と健康確保を安全衛生の重要課題とし、良好事例の普及と取り組みの経験交流に努めた。過労死、メンタル疾患、じん肺・アスベスト関連疾患、有機溶剤中毒、化学物質による職業がん、移住労働者の労災相談活動、ホットラインを行い、被災者、遺族の権利救済を図った。作業環境測定、労働安全衛生コンサルタント、産業医等の安全衛生サービスを提供し、中小規模の事業場の安全衛生向上に貢献した。東電福島第一原発の事故収束・廃炉作業や除染業務における被ばく労働問題、過労死問題に取り組んだ。中皮腫・アスベスト疾患・患者と家族の会の事務局を担い、アスベスト被害のすき間ない救済、被害の根絶のため活動に取り組んだ。東日本大震災から10年目の被災地で石綿スレート造の建物の調査、東京都旧築地卸売市場でのアスベスト除去工事におけるアスベスト・リスクコミュニケーションの普及と啓発に取り組んだ。各種定例セミナー、石綿作業主任者技能講習、第29回東京労働安全衛生学校、第13期職場のメンタルヘルス講座等を開催し、安全衛生の教育研修、啓発活動に努めた。

## 2 事業の実施に関する事項

## (1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【31,921】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
労働者の安全と健康に関する被災者の救済及び援護事業	労災職業病、労働安全衛生に関する電話相談ホットラインを常設し、被災者、家族、遺族の相談を行った。2021年9/14職場のいじめ・ハラスメントホットライン、2021年12/16-17アスベスト健康被害ホットライン、2022年3/18-20石綿救済時効労災期限切れホットラインを実施した。職場のパワハラ、いじめへの対応策、長時間・過重労働による脳・心臓疾患、精神障害、腰痛、頸肩腕障害等の作業関連筋骨格系障害、有機溶剤中毒、じん肺・アスベスト関連疾患等の被災者、家族の困難な相談事案に対応し、労災認定、行政不服審査、裁判等を支援した。パワハラ、長時間労働によるうつ病、過重労働による脳血管疾患、建設労働者のじん肺、	2021年4月1日～ 2022年3月31日	事務所、都内各所	5人	東京都内、関東近県の労働者、その家族	約人 5,000	4,727

	<p>アスベスト関連疾患が労災認定される成果があった。中皮腫・アスベスト疾患・患者と家族の会、全国じん肺患者同盟東京東部支部、常磐炭田北茨城支部、建設じん肺被災者の会の活動に協力し、家族の交流と支えあいの活動を支援した。</p>						
<p>労働者の安全に関する健康教育研修</p>	<p>定例セミナー①21年8/20「職場の化学物質等のあり方に関する検討会報告書」の学習会、②22年2/4「公務非正規で働く女性たちの現実」をオンラインも併用して開催した。21年10/21第29回東京労働安全衛生学校では(株)スガワラの工場を巡回し、小規模事業場での安全衛生活動をテーマに開催し、好評を得た。職場のメンタルヘルズ講座を①21年9/30「職場のハラスメントを巡る情勢」、②10/28「メンタル疾患の労災補償」、③11/25「ハラスメント相談の対応」をオンライン併用で開催した。日本赤十字看護大学の学生6名の教育実習を受入れた。都内、神奈川県で石綿作業主任者技能講習を7回開催し、同作業主任者191人を養成した。今年度もコロナ禍で様フィールドワークは中止した。</p>	<p>2021年4月1日～ 2022年3月31日</p>	<p>事務所及び都内、神奈川県各所</p>	<p>10人</p>	<p>全国、東京都内、関東近隣の労働者、市民</p>	<p>約人 1,000</p>	<p>5,575</p>

<p>労働者の安全に関する健康調査及び研究事業</p>	<p>全国建設労働組合総連合の地方組合、建設国保組合、ひらの亀戸ひまわり診療所と連携し、建設労働者のじん肺・アスベスト関連疾患の二次診療を支援した。胸部レントゲンの再読影判定と調査結果をまとめ、予防講習を実施した。建設労働者のじん肺・アスベスト関連疾患対策ではじん肺管理区分申請、健康管理手帳交付申請、労災申請に取組み、潜在する被災者の健康管理、労災補償、救済に成果をあげた。作業環境測定機関、労働安全衛生コンサルタント事務所として、中小規模事業場で作業環境測定を行い、作業環境を改善した。産業医、労働衛生コンサルタント、作業環境測定士、産業カウンセラーを派遣し、安全衛生の専門的支援を行った。石綿含有建材の分析、既存建築物のアスベスト調査を行った。日本環境測定分析協会の偏光顕微鏡セミナーの研修を担当し、ISO規格の定性分析法の普及に努めた。環境再生保全機構地球環境基金の助成金を受け、東日本大震災の被災地の石綿スレート造の建築物の調査を行い、2022年2月に開催された石綿問題総合対策研究会で報告するとともに、「市民のためのアスベスト対策ガイド」（改訂新版）を作成し普及に努めた。さらに東京都旧築地卸売市場のアスベスト除去工事のリスクコミュニケーション活動に関する調査報告書を作成し、普及に努めた。</p>	<p>2021年4月1日～2022年3月31日</p>	<p>事務所及び東京都内各所、宮城県、岩手県</p>	<p>10人</p>	<p>東京都内、関東近県の労働者、市民</p>	<p>約10,000人</p>	<p>19,970</p>
-----------------------------	---	-----------------------------	----------------------------	------------	-------------------------	-----------------	---------------

<p>労働者の安全と健康に関する情報提供及び出版事業</p>	<p>機関誌「安全と健康」を8号発行した。当会のメインのホームページをリニューアルして活動報告やイベント案内等情報発信を行った。作業環境測定・労働安全衛生コンサルタント部門と国際協力・メコンデルタに加えてWINDYプログラムのホームページで活動状況を発信した。SNSの活用として当会のフェイスブックを適宜、労災職業病、労働安全衛生に関する情報発信に努めた。</p>	<p>2021年4月1日～2022年3月31日</p>	<p>事務所</p>	<p>5人</p>	<p>東京都内、全国、アジア諸国の労働者、市民</p>	<p>約100,000万人</p>	<p>1,139</p>
<p>労働者の安全と健康に関する法令及び政策提言事業</p>	<p>21年5/12被ばく労働問題について関連省庁及び東京電力との交渉(第22回)を行った。福島原発事故収束・廃炉作業に従事する労働者の安全健康の確保、被ばく防護対策の不適合事案、長期健康管理制度の拡充、労働法令違反の是正、救急医療体制等について交渉した。福島原発被ばく労災損害賠償裁判を支える会(あらかぶさんを支える会)に参加し、7回の口頭弁論の裁判傍聴や報告集会を開催、支援運動の拡大に取り組んだ。福島第一原発の自動車整備工・猪狩忠昭さんの過労死問題の裁判を支援した。東電、元請・宇徳の責任を</p>	<p>2021年4月1日～2022年3月31日</p>	<p>事務所、都内各所</p>	<p>5人</p>	<p>東京都内、関東近県、福島県の労働者、市民</p>	<p>約3,000人</p>	<p>234</p>

	<p>追及するため、21年5月、仙台高裁に控訴し、公正裁判を求める署名運動に取り組んだ。21年6/24 向島労基署、10/12 亀戸労基署、11/10 東京労働局交渉、7/20 厚生労働省交渉、21年11/8、22年3/8 移住者、外国人技能実習生問題で省庁交渉に参加し、現場からの政策提言を行った。</p>						
<p>労働者の安全と健康に関する団体及びそれと関係する団体、個人のネットワーク形成及び交流事業</p>	<p>全国労働安全衛生センター連絡会議に加盟し、地方の安全衛生・労災職業病センターと情報交換、経験交流を行った。21年10/23、全国安全センター第32回総会（オンライン）でフリーランスの労働者の権利問題について議論した。中皮腫・じん肺・アスベストセンター、中皮腫・アスベスト疾患・患者と家族の会、NPO 法人移住者と連帯する全国ネットワーク、生活と権利のための外国人労働者総行動実行委員会に参加し、諸課題に共同して取り組んだ。亀戸ひまわり診療所と連携し、日常の労災職業病相談活動に協力し、建設労働者のじん肺・アスベスト疾患の二次診療活動を支援した。公益財団法人</p>	<p>2021年4月1日～2022年3月31日</p>	<p>事務所及び都内各所</p>	<p>10人</p>	<p>全国の労働安全衛生活動の担当者、産業安全保健の研究者、医療従事者、被災者、家族、学生、労働者、市民</p>	<p>約5,000人</p>	<p>275</p>

<p>大原記念労働科学研究 所、労働者住民医療機関 連絡会議、有害化学物質 削減ネットワーク、被ば く労働を考えるネットワ ーク、建築物石綿含有建 材調査者協会、軽度外傷 性脳損傷友の会、全国じ ん肺患者同盟等の患者団 体との協力関係を深め た。Labor Now、明治大 学労働教育メディアセン ターに協力し、21年 11/17 明治大学労働寄付 講座で「職場の安全とハ ラスメント Q&amp;A」を講 義した。</p>						
--	--	--	--	--	--	--

## 2021年度 活動計算書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

特定非営利活動法人東京労働安全衛生センター

(単位:円)

## &lt;経常収支の部&gt;

## 【経常収益】

会費収入	3,690,000	
寄付金収入	10,575,400	
相談事業収入	622,000	
教育研修事業収入	2,582,064	
調査研究事業収入	7,979,000	
助成金収入(環境保護プロジェクト)	2,402,000	
作業環境測定事業収入	17,757,295	
情報提供・出版事業収入	0	
受取利息	163	
雑収入	369,658	
経常収益		計
		45,977,580

## 【事業費】

救済及び援護事業費	2,341,003	
相談委託事業費	2,386,192	
教育研修事業費	5,575,351	
調査研究事業費	19,970,107	
		(調査研究事業費)
		1,799,744
		(作業環境測定事業費)
		14,864,092
		(環境保護プロジェクト事業費)
		3,306,271
情報提供・出版事業費	1,139,455	
法令及び政策提言事業費	234,100	
ネットワーク形成及び交流事業費	275,600	
当期事業費	計	31,921,808
合計	31,921,808	
事業費		計
		31,921,808

## 【管理費】

給料手当	806,000	
アルバイト給料	8,532	
法定福利費	120,787	
福利厚生費	801,800	
通信費	673,033	
荷造運賃	90,684	
水道光熱費	407,812	
旅費交通費	976,040	
広告宣伝費	0	
接待交際費	25,448	
会議費	11,991	
事務用消耗品費	176,573	
備品消耗品費	187,060	
新聞図書費	24,925	
印刷経費	0	
修繕費	0	
地代家賃	5,970,000	
租税公課	1,389,900	
諸会費	761,500	
慶弔費	10,000	
リース料	582,888	
支払手数料	225,500	
減価償却費	68,212	
管理諸費		
雑費	366,830	
管理費		計
当期経常増減額		13,685,515
		370,257

当期収支差額	370,257
前期繰越収支差額	19,342,796
次期繰越収支差額	19,713,053

## &lt;正味財産増減の部&gt;

【正味財産増加の部】		
当期収支差額	370,257	
当期正味財産増加の部	計	370,257
【正味財産減少の部】		
当期正味財産減少の部	計	0
前期繰越正味財産額		19,342,796
次期繰越正味財産額		19,713,053

(注記) 減価償却は定率法による

## 特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

特定非営利活動法人東京労働安全衛生センター  
全事業所

[税込] (単位:円)  
2022年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>		<b>【流動負債】</b>	
(現金・預金)		未払金	973,585
現金	50,128	預り金	359,718
普通預金	10,248,811	未払法人税等	70,000
定期預金	3,435,522	未払消費税	628,400
現金・預金計	13,734,461	流動負債計	2,031,703
(売上債権)		<b>負債の部合計</b>	<b>2,031,703</b>
売掛金	2,829,760	<b>正味財産の部</b>	
未収金	1,129,000	<b>【正味財産】</b>	
売上債権計	3,958,760	正味財産	19,713,053
流動資産合計	17,693,221	(うち当期正味財産増加額)	370,257
<b>【固定資産】</b>		正味財産計	19,713,053
(有形固定資産)		<b>正味財産の部合計</b>	<b>19,713,053</b>
建物附属設備	3,993		
機械及び装置	47,538		
什器備品	4		
有形固定資産計	51,535		
(投資その他の資産)			
保証金	4,000,000		
投資その他の資産計	4,000,000		
固定資産合計	4,051,535		
<b>資産の部合計</b>	<b>21,744,756</b>	<b>負債・正味財産の部合計</b>	<b>21,744,756</b>



# 特定非営利活動に係る事業会計財産目録

特定非営利活動法人東京労働安全衛生センター  
全事業所

[税込] (単位:円)  
2022年 3月31日 現在

## 《資産の部》

### 【流動資産】

#### (現金・預金)

現金	50,128
普通預金	10,248,811
郵便振替口座・城東	(158,870)
中央労働金庫・亀戸	(1,138,113)
中央労働金庫・亀戸	(396)
みずほ銀行・亀戸	(7,382,107)
中央労働金庫・亀戸	(1,569,325)
定期預金	3,435,522
中央労働金庫・亀戸	(3,435,522)
現金・預金計	13,734,461

#### (売上債権)

売掛金	2,829,760
清水建設	(109,460)
南海化学	(127,600)
東京都産業技術研	(1,885,400)
JR東日本運輸サービスビス	(284,900)
松田硝子工業	(143,000)
川上塗料千葉	(207,900)
八つ目製菓	(71,500)
未収金	1,129,000
地球環境基金 ベトナム補助金	(1,129,000)
売上債権計	3,958,760

#### 流動資産合計

17,693,221

### 【固定資産】

#### (有形固定資産)

建物附属設備	3,993
機械及び装置	47,538
什器 備品	4
有形固定資産計	51,535

#### (投資その他の資産)

保証金	4,000,000
その他補助	(4,000,000)
投資その他の資産計	4,000,000

#### 固定資産合計

4,051,535

#### 資産の部 合計

21,744,756

## 《負債の部》

### 【流動負債】

未払金	973,585
東京建設技術センター	(150,000)
山猫印刷	(82,632)
中央災害防止協会	(5,377)
アイデック	(199,870)
環境管理センター	(436,150)

## 特定非営利活動に係る事業会計財産目録

特定非営利活動法人東京労働安全衛生センター  
全事業所

[税込] (単位:円)  
2022年 3月31日 現在

理想科学工業	(18,100)	
リコージャパン	(30,856)	
サトール	(50,600)	
預り金	359,718	
源泉所得税	(113,192)	
社会保険料	(236,526)	
その他	(10,000)	
未払法人税等	70,000	
未払消費税	628,400	
流動負債計		<u>2,031,703</u>
負債の部合計		2,031,703
正味財産		<u>19,713,053</u>